

## 議員派遣等成果報告

那賀町議会議員 田村信幸、静 好洋

平成30年10月31日

東京都中央区・TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター

「財政の質問のポイント～議員が知っておくべき財政の話～基礎編1・2」

講師は大都市部で財政課長・財政部長・会計管理者を歴任された方であり、実体験から得た知識とリアルな話を聞くことができました。

基礎編1では、①財政の基本的知識と用語の解説、②予算の種類・内容、③歳入・歳出及び科目別予算のあらまし、④役所の予算編成から決算まで（当初予算・補正予算・決算）、の各分野を詳細な資料に基づき説明いただきました。また、それぞれに現場での失敗例やリアルな話をされ、現場における臨場感を感じました。

特に、議員からの質問で理事者側の答弁修正を求められたときの対応として、「調査研究します」とは本音はしないという意識の表現であり、「検討します」となれば前向きの表現で必ず返答があるとのことでした。今後の議会質問に一層磨きをかけていきたいと思えます。

基礎編2では、①地方交付税制度の徹底解説、②臨時財政対策債のカタクリと議会答弁の真実、③地方債と基準財政需要額の関係性を事例で解説、④補助事業に対する交付税措置、⑤予算化されやすい予算要望とは？の各分野を資料から説明されました。

冒頭、これまでの財務・会計管理者として議員と接してきて大切だと感じたこととして、住民目線・現場主義・税金を無駄にしない点について、議員の指摘等で再認識させられたとのことでした。また議員に対しては、行政職員は予算要求し審査を受け予算化するため、事業を熟知し執行していることから、予算化されるまでのプロセスを知ること、それぞれの事業を知り検証も行えるので、予算審議や決算審査の時に活かして欲しいということでした。

また、住民サービスの向上のために予算化させ政策実現するためには、行政職員と常日頃からコミュニケーションを図り信頼関係を築くと共に、日頃からの研鑽に努めていただきたいとのことでした。

今回の研修で得た成果を、今後の議員活動を通して町民の皆様の福祉の向上に努めて参ります。